

放課後等デイサービス「キッズすてっぷとうひ」評価結果

改善内容・改善目標

公表：令和3年10月31日

	チェック項目	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	現時点では問題がないが、2階の空きスペースの利用も考えている。
	2 職員の配置数は適切であるか	
	3 事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	バリアフリーには出来ないので受け入れる児童を限定しながら支援を続けていく。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	PDCAサイクル表に沿って業務改善に努める。
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	評価表を意識しながら業務改善を行う。
	6 この自己評価結果を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者との連携をさらに密にする。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	研修の機会は確保できている。今後もさらなる資質向上の為に研修の機会を増やす。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	支援計画作成にあたり他機関との情報交換を深め課題解決に繋げる。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	

適切な支援提供	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	
	12	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	固定化しないよう日々様々なプログラムを組んでいる。個別支援、集団活動をマンネリ化しないよう利用児が興味を持てる支援を工夫する。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	支援開始前の当日の打ち合わせ、計画の確認は毎日できているが、さらに職員間での打ち合わせを密にする。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	当日の振り返りの徹底をする。
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	支援検証、改善につなげていけるよう記録を徹底する。記録の書き方の研修をする。
	18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	

関係機関や保護者との連携

21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	担任との情報交換が難しい学校もある。他機関を通じて情報交換が出来るよう努める。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	
24	学校を卒業し、放課後デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けいるか	
26	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	平日の交流が難しいので、土曜日や長期休暇の交流を予定に組み込んでいく。
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	現状は出来ているがさらに保護者との連携を深めていく。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	
30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	

保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	今年度は保護者会を自粛していたが人数を限定しながら開催していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	
	35	個人情報に十分配慮しているか	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	送迎の際や保護者お迎え時に情報伝達をする。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	
非常時等の	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	マニュアルの確認を定期的におこなう。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	避難経路の確認を職員でおこなっているが児童も含めたところで訓練実施をする。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	設置カメラで振り返りや虐待防止に努める。

の 対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画書に記載しているか	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	